

2018年2月19日

県内金融機関初！

「一生通帳 by Moneytree」が投資信託口座に対応！

～API連携による FinTech サービスの拡充～

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、2018年2月19日より、株式会社日立製作所（執行役社長兼 CEO 東原 敏昭）が提供する「投資信託 IB API 連携サービス^(注)」を採用し、当行アプリの資産管理サービス「一生通帳 by Moneytree」において **県内金融機関で初めて**投資信託口座の API 連携を開始いたします。

【背景】

当行では、お客さまが“いつでも、どこでも”安全・便利・快適に金融サービスを受けられるようオムニチャネル化を進めるとともに、高度化する IT への対応に努めております。

【目的】

マネーツリー株式会社（代表取締役 ポール チャップマン）が提供する「一生通帳 by Moneytree」は、当行の預金口座だけでなく、他の銀行口座、クレジットカード等の残高や取引履歴を一元的に管理することができます。

さらに今回、当行の「インターネット投資信託サービス」との API 連携によって、お客さまの認証情報のセキュリティを確保しながら、投資信託口座の保有ファンド残高（時価評価額）を他の資産と合わせて管理することが可能となり、より便利にご利用いただけるようになります。

(注)「インターネット投資信託サービス(投資信託 IB)」で提供している投資信託の時価評価額等の情報を、API (Application Programming Interface の略。外部のサービスとシステム連携するための仕様。)によって連携するサービス。API 連携ではお客さまの同意のもと、認証情報のセキュリティを確保したうえで安全なデータ連携が可能となる。

－「一生通帳 by Moneytree」における投資信託保有ファンドの表示イメージ－



以上